

鞆の町を美しくする！

堤防で釣りをしているとゴミがたくさんあることに気が付いた。



自分たちの住む鞆の町をゴミがない町にしたいと思い、そのためにはどうすればよいか考えていった。



まずはゴミを拾ってみよう！

ごみのない町に変えるために、自分には何ができるか考えていきました。まずはゴミを拾いに行って現状を把握することに決めました。

鞆の町中を調査

鞆の町中のごみを拾いに行くと、想像以上にゴミがあった。



ゴミがなくなったか確認するため、もう一度同じ場所に訪れたが、

ゴミは全然減ってなかった。



どうしたらゴミは減るだろう？捨てさせないようにしたい。



ポスターを作ろう！

実際に町中のごみを拾うと、自分が思っている以上にたくさんのゴミがあることが分かりました。毎週ゴミを拾ってもゴミは減りませんでした。ゴミを拾うだけでは解決にならないと気づき、ゴミを捨てる人を減らしたいと考え、ポスターをつくりました。

集めたゴミを整理してポスターを貼る場所を検討



コンビニのゴミが多いから、
コンビニにポスターを貼る
のはどうだろう・・・

釣り具のゴミがあったから
釣り場が目の前にあるバス
センターに貼らせてもらう
のはどうだろう・・・

作ったポスターをどこに貼ろうか考えるために、実際に鞆の町で拾ったゴミを分別してみました。どんな種類のゴミが多いのか実態を把握し、それらのゴミが少しでも減るように、貼る場所を考えました。

効果的な場所・人が多く集まる場所に掲示



ポスターを掲示させてもらうために様々な場所にお問い合わせに向かいました。ゴミが多かった場所や効果的だと考えた場所、人が多く集まる場所です。ファミリーマート，渡船場，バスセンター，そして子ども商店街で掲示させてもらうことができました。

新たな課題の設定「ゴミ箱作り」

これまでの活動を振り返った。

1. ゴミ拾いをすると、一時は少なくなるが長くは続かなかった。
2. ポスターを地域のお店に掲示させてもらったが、効果はあまりなかった。

➡ 街中のゴミ箱が増えれば、ポイ捨ても減るかも知れない。

➡ せっかくなら拾ったゴミを活用して、ゴミ箱を作成しよう。

これまでの取組と効果を振り返りました。どちらの取組も、あまり効果がなかったもので、新しい解決策を考え、「ゴミ箱づくり」に挑戦することに決めました。